

経営比較分析表（令和2年度決算）

岡山県 総社市

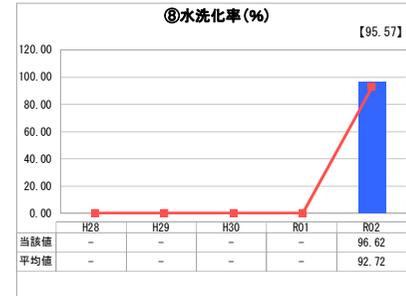
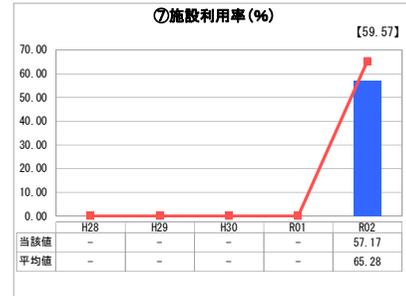
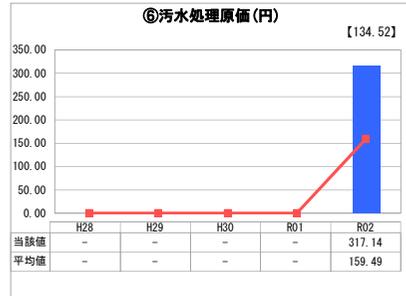
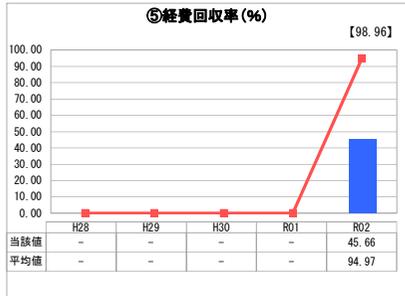
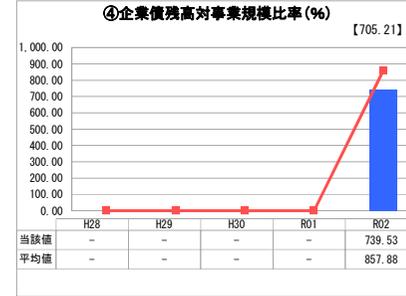
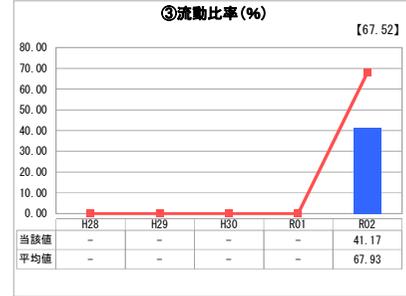
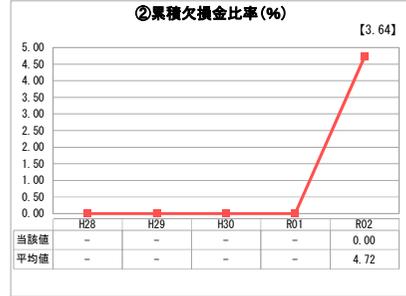
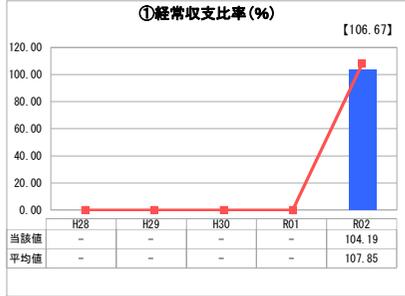
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	55.83	61.23	64.72	2,840

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
69,602	211.90	328.47
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
42,704	9.05	4,718.67

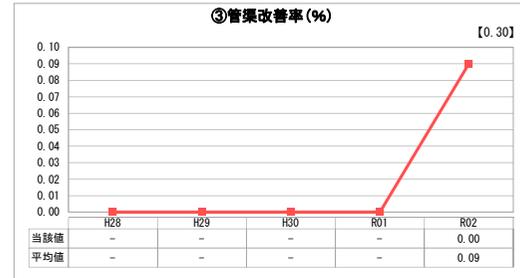
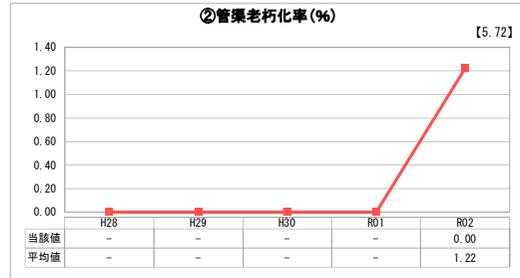
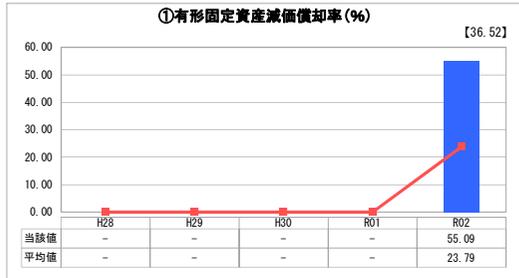
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」、「②累積欠損金比率」は、適切な数値であると考えています。
 「③流動比率」は、全国及び類似団体の平均より悪い数値となっていますが、これは現金預金がほぼない状態で公営企業会計に移行したことが原因であり、今後は改善の見込みです。
 「④企業債残高対事業規模比率」は、類似団体より良い数値となっているものの、かなり悪い数値であることから、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。
 「⑤経費回収率」、「⑥汚水処理原価」について、全国及び類似団体の平均よりかなり悪い数値となっているのは、汚水処理費の算定で長期前受金戻入を計上していなかったことが原因ですが、長期前受金戻入を加味した場合も全国及び類似団体の平均より悪い数値であることから、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。
 「⑦施設利用率」、「⑧水洗化率」は、適切な数値であると考えています。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」は、全国及び類似団体の平均より悪い数値となっていますが、ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図っていますので、適切な数値であると考えています。
 「②管渠老朽化率」、「③管渠改善率」は、適切な数値であると考えています。

全体総括

「④企業債残高対事業規模比率」のとおり、事業規模と比較して企業債残高が多すぎる状態であるため、ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図り、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和2年度決算）

岡山県 総社市

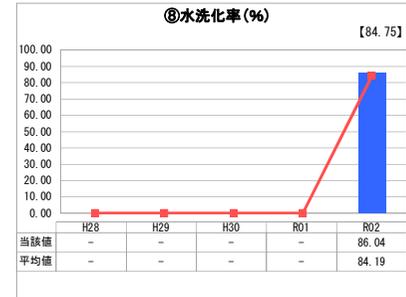
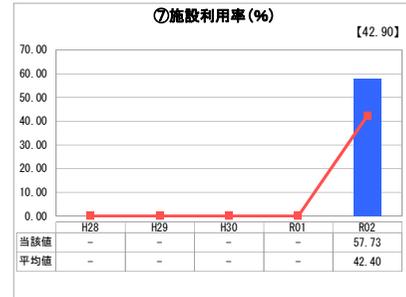
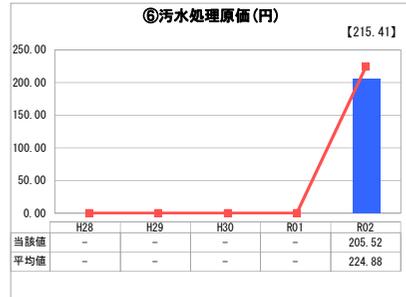
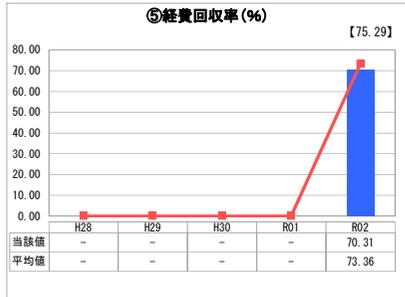
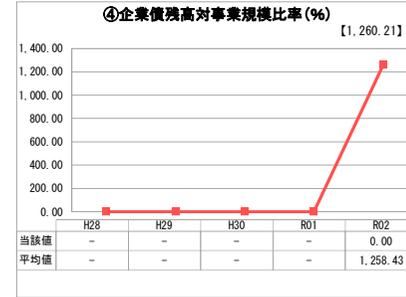
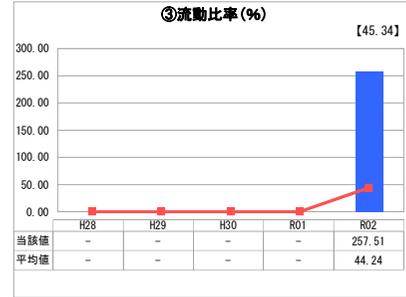
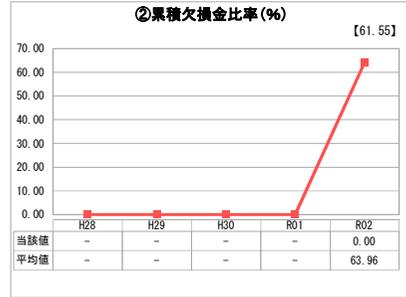
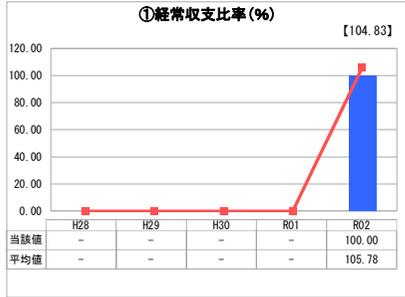
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	46.34	1.38	96.94	2,840

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
69,602	211.90	328.47
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
960	0.44	2,181.82

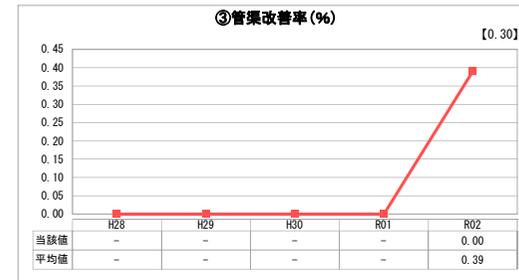
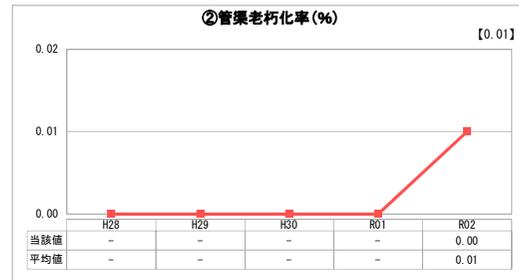
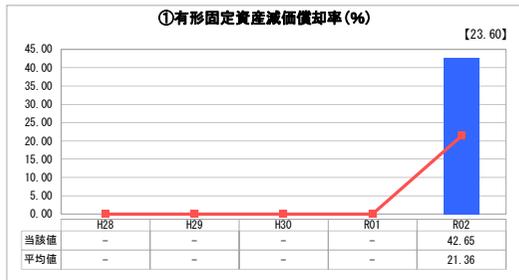
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

「⑤経費回収率」を除くすべての指標は、適切な数値であると考えています。
 「⑤経費回収率」は、全国及び類似団体の平均より悪い数値となっており、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」は、全国及び類似団体の平均より悪い数値となっていますが、ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図っていますので、適切な数値であると考えています。
 「②管渠老朽化率」、「③管渠改善率」は、適切な数値であると考えています。

全体総括

ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図り、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和2年度決算）

岡山県 総社市

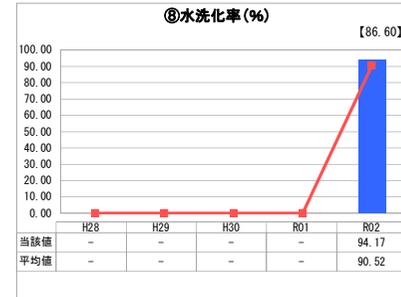
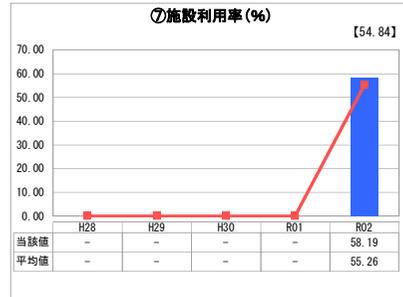
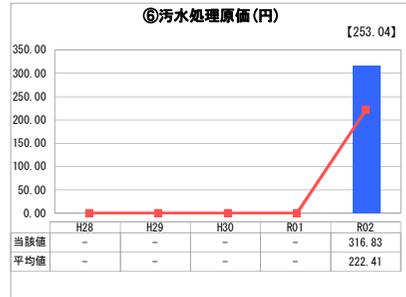
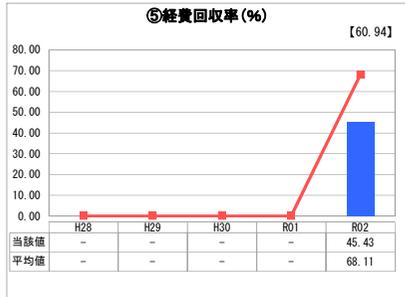
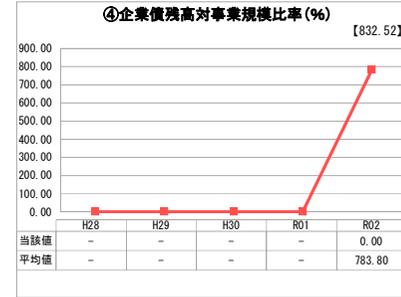
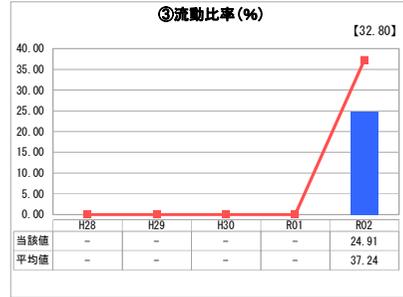
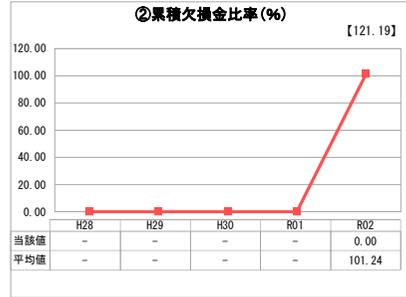
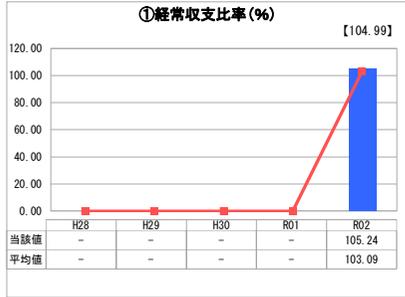
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	78.92	8.41	99.40	3,520

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
69,602	211.90	328.47
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,864	2.35	2,495.32

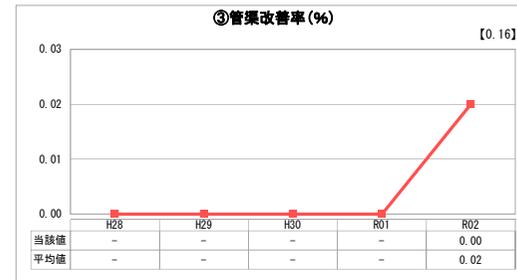
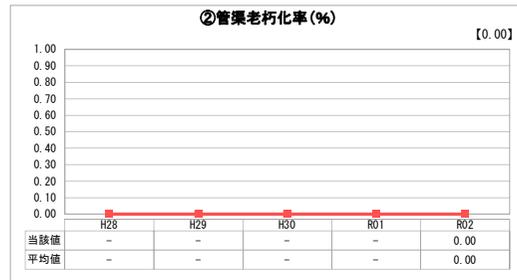
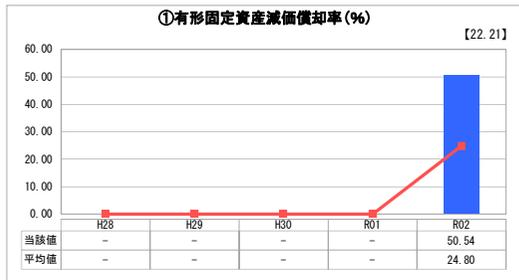
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」、「②累積欠損金比率」は、適切な数値であると考えています。
 「③流動比率」は、全国及び類似団体の平均より悪い数値となっていますが、これは現金預金が多いためであり、現在は改善の見込みです。
 「④企業債残高対事業規模比率」は、適切な数値であると考えています。
 「⑤経費回収率」、「⑥汚水処理原価」は、全国及び類似団体より悪い数値であることから、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、農業集落排水施設使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。
 「⑦施設利用率」、「⑧水洗化率」は、適切な数値であると考えています。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」は、全国及び類似団体より悪い数値となっていますが、ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図っていますので、適切な数値であると考えています。
 「②管渠老朽化率」、「③管渠改善率」は、適切な数値であると考えています。

全体総括

ストックマネジメント計画に基づいて施設の長寿命化を図り、施設の更新等を適切な規模で行うとともに、下水道使用料を適切な水準に改める必要があると考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみを類似団体平均値及び全国平均を算出しています。